

2013年12月9日

伝統文化親子体験教室「芭蕉の糸とコースターづくり」報告書

佐田 亜矢

招待講師 内山初美（紬ひろば あまみ〜る）

日時 2013年11月24日（日）

参加者 大人 12名 子供 9名 計21名

目的

親子を対象とした体験教室を行うことで、伝統文化を理解してもらい、継承につながる機会とすることを目的とする。

本講座で実施する芭蕉糸製作は、奄美群島において重要な伝統工芸の一つであり、江戸期における瀬戸内町（奄美大島南部）の特産品の一つであったが、現在はほとんど衰退している。そこで、本講座を親子で体験することにより伝統工芸の再認識と伝承につながる機会とする。

第一回目は、芭蕉を切り倒す所から、糸作り（糸紡ぎ）までを体験する。

講座内容

- ・「苧剥ぎ（ウーハギ）」芭蕉を切り倒して、皮を剥いでいく
- ・「苧炊き（ウーダキ）」剥いだ皮を灰汁で煮る
- ・「苧挽き（ウービキ）」皮から不純物を除き、繊維を取り出す
- ・「苧積み（ウーウミ）」繊維を細かく裂き、結びつないで一本の糸にする



講座風景



講座風景「ウー（苧）剥ぎ①」



講座風景「ウー（苧）剥ぎ②」



講座風景「ウー（苧）剥ぎ③」



講座風景「ウー（苧）炊き」



講座風景「ウー（苧）挽き①」



講座風景「ウー（苧）挽き②」



講座風景「ウー（苧）挽き③」



講座風景「ウー（苧）ウミ（續み）」

2013年12月9日

伝統文化親子体験教室「芭蕉の糸とコースターづくり」事前準備

佐田 亜矢

招待講師 内山初美（紬ひろば あまみ〜る）

日時 2013年11月23日（土）

参加者 大人 5名 計5名

目的

親子を対象とした体験教室を行うことで、伝統文化を理解してもらい、継承につながる機会とすることを目的とする。本講座で実施する芭蕉糸製作は、奄美群島において重要な伝統工芸の一つであり、江戸期における瀬戸内町（奄美大島南部）の特産品の一つであったが、現在はほとんど衰退している。そこで、親子で本講座を体験することにより伝統工芸の再認識と伝承につながる機会とすることを目的とする。

事前準備では、芭蕉技術を継承するために必要である、芭蕉の所在確認・調査、手入れの方法等の実技指導を実施。

事前準備内容

- ・瀬戸内町内での芭蕉の所在確認・調査し、事前準備、芭蕉の手入れについての実技指導
- ・「苧剥ぎ（ウーハギ）」芭蕉を切り倒して、皮を剥いでいく



事前準備（講座用芭蕉）苧剥ぎ（ウーハギ）